



神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第58号

2021年12月24日(金) 神田外語大学アドミッション&コミュニケーション部発行 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 TEL(043)273-2826 FAX(043)273-2988 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>

INDEX

news グローバル・リベラルアーツ学部 02

- 「海外スタディ・ツアー2.0」GLA学部一期生鼎談
- ・「グローバル・チャレンジ・チーム」一般財団法人三菱みらい育成財団の「21世紀型教養教育プログラム」に採択
- ・GLA学部奨学金制度を拡充
ニューヨーク州立大学への留学費用を給付最大200万円を15名に!
- ・【GLA学部一般選抜】併願する場合の入学検定料割引制度を導入

弁論大会・スピーチコンテスト 04

- ・第39回全日本学生ポルトガル語弁論大会で在学学生が優勝!
- ・「第10回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト」で
本学学生が優秀賞を受賞!

KUIS NEWS FILE 06

- ・第94回外務省在外公館派遣員試験に合格
- ・野外映画祭「しばふdeナイト～#思い出は自粛しない～」を開催
- ・新型コロナウイルスワクチンの大学拠点接種を実施
- ・金沢工業大学と教育・研究活動に関する連携協定を締結
～アバターロボットを使用したオンライン調印式～

ボランティアセンター活動報告 10

浜風祭 12

キャリアNOW! 14



グローバル・リベラルアーツ (GLA) 学部一期生 鼎談

2021年4月にスタートしたグローバル・リベラルアーツ (GLA) 学部。今年の「海外スタディ・ツアー」は新型コロナウイルス感染拡大の情勢を踏まえ、「海外スタディ・ツアー2.0」として6月28日(月)～7月23日(金)の期間オンラインにて開催されました。

入学から今日までを振り返り、キャンパスライフやGLA学部の魅力を、同学部一期生として学ぶ学生の鼎談を通してお届けします！



金井 快翔さん
東京都立昭和高等学校出身

瀬戸山 未羽さん
千葉県立安房高等学校出身

長門 航さん
敬愛学園高等学校出身

GLA学部を選んだ理由を教えてください

長門: GLA学部は文理融合型の学びがあるということが一番の魅力です。私は高校時代、理系コースに所属していて、気象災害や気候変動に強い関心があり、将来はこういった課題をさまざまな視点から解決できる人材になりたいと考えていました。人文科学と社会科学、さらに自然科学という分野をまたいで、それぞれの学びを繋げていきたいと考えています。

瀬戸山: 中学生のときLGBTQ+の友人がいたことがきっかけで、身近にあるジェンダー問題に意識を向けるようになりました。世の中にあるさまざまな課題に対して、広い視野で解決へのアプローチを考えていく本学のGLA学部のコンセプトに惹かれました。

金井: 「世界に流されて生きるのか。世界を変えて生きるのか。」というGLA学部のメッセージが強く印象に残っています。もともと明確にこんなことがしたい！というビジョンがあったわけではないのですが、本質を理解しないまま議論する人が世の中に多すぎるといって漠然と問題意識をもっていました。物事を見究め、解決策を考えられる人間になりたいと考え、幅広いテーマの教養を深めることができるGLA学部を選びました。

実際に入学してみて、周りの雰囲気はどうですか？

金井: 周りに流されない、自分の意見をしっかりともった友人が多いですね。気兼ねなくお互いに自分の意見を主張できる関係です。授業中も多種多様な意見が飛び交います。

瀬戸山: 面白い人が多いです。それぞれ軸をもっていて意思は強いが、とても柔軟。他人への思いやりに溢れた人が多いです。グループで群れるという感じではなく、誰とでも分け隔てなく話せる雰囲気です。

GLA学部では議論する機会が多いということですが、高校で議論することはありましたか？

瀬戸山: ほとんどなかったですね。高校時代はただ先生の話を聞くだけのインプットの授業が中心でした。

長門: この大学は「議論」する機会が本当に多いので、日本語・英語ともに自分の意見を積極的に発言するようになりました。特に「海外スタディ・ツアー2.0」が修了してから、みんなこれまで以上に活発に発言するようになったと思います。

「海外スタディ・ツアー2.0」について

金井: リトアニアの杉原記念館をZoomで見学したことが印象的でした。オンラ

インでこういう経験ができるんだ、とプラスに感じました。今回のスタディ・ツアーで学んで思ったのが、確かに世界にはさまざまな問題があるけれど、同時に日本国内にも同じような課題がたくさんあるのではないかとことです。海外に目を向けることで、身の回りのことを批判的に考えられるようになりました。

瀬戸山: エルサレムの授業で、未だに領土問題をめぐる対立の当事者である、現地の方のお話を聞いたことが印象に残っています。私は、オンライン留学とリアルでの留学はイコールではないと思っています。それぞれのメリット・デメリットがありますが、オンラインで4カ国と繋がり、多くの声や価値観にふれたことは、他では得られない貴重な経験になりました。

GLA学部の授業はどんな感じですか？

瀬戸山: 本当によく考えられたカリキュラムだと思っています。例えば、スタディ・ツアーが始まる前に、国際関係について理解を深める授業を受けたり、スタディ・ツアーを終えて自分の語学力の低さを痛感しているところに、後期からTOEICの授業が組み込まれていたり！一つひとつの授業に相乗効果があると感じています。

4年後はどうなっていたいですか？

長門: 人と同じことをやるのではなく、何か新しいことに挑戦していく気持ちをもってたいです。そのうえで、気候変動や情報系の教養を更に身につけ、自分に何ができるのかを常に考え、人に伝えられる人間になりたいと思います。

瀬戸山: ただ就職するために何かをするのではなく、人との出会いやきっかけを大切にしたいです。この4年間でGLA学部で学べることは全て習得して、自分の視野を最大限広げたいと思います。

先生から、皆さんはどう見られていると思いますか？

瀬戸山: くせ者だと思われていると思います(笑)。

金井: 先生から「あなたは従順ではないよね」と言われました。一筋縄ではいかない性格ということだと思います。でも、そういう個性も受け入れてくれていると思います。

人にGLA学部をすすめたいですか？

瀬戸山: こんなに活発な学びがある学部は他にないと思います。

長門: 他の大学と比べても、何かに縛られることなく、自由に学べる場所だと思います。もし自分に子供がいたら、「GLA学部おススメだぞって言うんじゃないかな。

「グローバル・チャレンジ・ターム」 一般財団法人三菱みらい育成財団の 「21世紀型教養教育プログラム」に採択

GLA学部のカリキュラムの一つである「グローバル・チャレンジ・ターム」が三菱みらい育成財団の助成プログラム「21世紀型教養教育プログラム」に6月28日付で採択されました。同プログラムは、私たちを取り巻くさまざまな環境が激しく変化する中で、現在・将来の課題解決に必要な基礎的素養と解決策を導き出すための世界観・価値軸を身につけることを目的とします。GLA学部では、入学直後の6カ月間を「グローバル・チャレンジ・ターム」とし、学生一人ひとりが、今後本学で「何を学ぶのか」「自分は世界に対して何ができるのか」を考え、めざすべき道を見つけるための期間になります。第1ターム(4～5月)と第2ターム(6～8月)に分かれており、第1タームは基礎教養科目や海外スタディ・ツアーに向けた学習を通し、「考える」ための準備期間とします。第2タームは、リトアニア、インド、マレーシア・ボルネオ、エルサレムに赴く3週間の海外スタディ・ツアーを中心に、事前学習と事後学習を十分に行うことで、自分は世界に対して何ができるか、学ぶ目的を見つける期間とします。

【GLA学部一般選抜】併願する場合の入学検定料割引制度を導入

GLA学部内の一般選抜を併願する場合、入学検定料の割引制度を導入します。一般入試、共通テストプラス入試の入学検定料は35,000円ですが、学部内で併願する場合1出願目より20,000円(15,000円割引)、共通テスト利用入試では、18,000円の入学検定料を10,000円(8,000円割引)にします。なお、外国語学部との併願、単願の場合や共通テスト利用入試のみの併願は対象となりません。

GLA学部奨学金制度を拡充 ニューヨーク州立大学への留学費用を給付 最大200万円を15名に!

■入試成績優秀者奨学金(2022年度新入生対象)
GLA Freshman Scholarship(特待生スカラシップ)
グローバル社会に貢献できる人材に成長することを期待して設置する給付型の奨学金。

給付金額 ~~1,000,000円~~ → 最大2,000,000円
給付対象人数 ~~6名~~ → 15名

□給付金額が100万円から最大200万円に

◆3年次のSUNYへの留学費用相当額を給付(渡航費、授業料、寮費等)。

□給付対象人数が6名から15名に

◆一般選抜定員30名のうち15名が対象 ※対象者が入学しなかった場合は対象となりません。

□GLA学部の一般選抜すべての入試区分が対象

◆一般入試、共通テストプラス入試、および共通テスト利用入試において、成績上位で合格し入学する者が対象。

British Hills からのご案内

ご宿泊プランの ご案内

- 卒業生のみなさま: 宿泊料金10%割引
- 学生のみなさま: おひとり ¥1,000
(1泊2食付き・税サ込、ドミトリタイプ)

ブリティッシュヒルズで日本にいなから英国旅行気分を味わってみませんか? 学生の皆さまはドミトリタイプ ¥1,000 でご宿泊いただける他、サークルやゼミでもご利用が可能です。また保護者の皆さま向けのご優待プランもご用意しております。新白河駅までの無料シャトルバスで冬の雪道も安心してご来館ください。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



上記以外にも各種プランをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

ご予約・お問い合わせ **ブリティッシュヒルズ TEL:0248-85-1313**

ホームページ <https://www.british-hills.co.jp/>

大学院からのお知らせ

本学大学院言語科学研究科は、東京キャンパスに英語学専攻MA TESOLプログラム(修士課程)を置き、千葉幕張キャンパスに日本語学専攻 日本語学コース/日本語教育学コース(修士課程)と言語科学専攻(博士課程)を置いています。それぞれのキャンパスで、大学院説明会、講演会、入学試験を実施しています。1年制の「TESOL履修証明プログラム」が、2021年4月から新たに文部科学省職業実践力育成プログラム(BP)に認定されました。

英語学専攻【東京】

2022年4月期入学

出願期間 2021年12月6日(月)～2022年1月7日(金)
試験日 2022年1月23日(日)

日本語学専攻【千葉】

Ⅱ期 出願期間 2021年12月8日(水)～2022年1月5日(水)
試験日 2022年1月22日(土)

Ⅲ期 出願期間 2022年2月7日(月)～2月14日(月)
試験日 2022年2月25日(金)

■大学院言語科学研究科

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/>

■お問い合わせ

神田外語大学 言語科学研究科 Email: infograd@ml.kuis.ac.jp
英語学専攻 TEL:03-3254-3586(月～日 11:00～18:00)
日本語学専攻 TEL:043-273-1320(月～金 9:30～17:30)

弁論大会・スピーチコンテスト

※学年は受賞時のものです

第15回ベトナム語スピーチコンテスト

11月6日(土)に「第15回ベトナム語スピーチコンテスト」が開催されました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本学を会場としたオンライン配信での実施となりました。

国内の大学・専門学校・高等学校など計8校からの参加者が出場し、カテゴリーAでは詩の朗読、カテゴリーB～Dでは所定のテーマに沿ったベトナム語のスピーチが披露されました。



■受賞者

最優秀賞

【詩の朗読部門:カテゴリーA】 宮本 太陽(大阪大学)

【スピーチ部門:カテゴリーB～D】 清水 輝(国士館大学)【カテゴリーB】

カテゴリーA【詩の朗読部門】

- 1位 倉島 志月(大阪大学)
- 2位 小椋 美結(昭和女子大学)
- 3位 石井 晃(関東国際高等学校)

カテゴリーB【スピーチ部門】

- 1位 新藤 ナホカ(昭和女子大学)
- 2位 松井 朱里(神田外語学院)
- 3位 新 咲紅(神田外語学院)

カテゴリーC

【留学未経験者3・4年生のスピーチ部門】

- 1位 三平 萌絵(神田外語大学)
- 2位 小倉 春華(神田外語大学)

カテゴリーD

【留学経験者3・4年生のスピーチ部門】

- 1位 木下 菜(神田外語大学)
- 2位 黒保 奈那(昭和女子大学)

【後援】在駐日ベトナム社会主義共和国大使館、ベトナムの声放送局

【参加校】亜細亜大学、大阪大学、神田外語大学、国士館大学、昭和女子大学、大東文化大学、神田外語学院、関東国際高等学校

第38回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会

10月31日(日)に「第38回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」が開催され、本学から参加した在学生5名が各部門において優秀な成績をおさめました。朗読の部で受賞した矢花萌さんは、2022年1月9日(日)開催予定の全国大会への推薦権を獲得しました。

■受賞者

朗読の部



【千葉市長賞】 矢花 萌
(中国語専攻1年)



【千葉県中国語連絡会会長賞】 上野 真七帆
(中国語専攻1年)

スピーチの部



【八街市長賞】 鈴木 芽衣
(中国語専攻3年)



【奨励賞】 上田 稚央
(中国語専攻1年)

【奨励賞】 山下 朱羅
(中国語専攻1年)

第39回全日本学生ポルトガル語弁論大会 在学生が優勝!

11月20日(土)に京都外国語大学にて「第39回全日本学生ポルトガル語弁論大会」が開催され、本学イベロアメリカ言語学科ブラジル・ポルトガル語専攻からは4名が参加し、優秀な成績をおさめました。

■受賞者

優勝◇駐日ポルトガル大使杯 加藤 明楠(4年)

入賞◇駐大阪ポルトガル名誉領事賞 渡辺 風香(4年)

入賞◇京都ラテンアメリカ文化協会賞 小林 優佳(3年)

【主催】京都外国語大学

【後援】駐日ポルトガル大使館、駐日ブラジル大使館、カモンイス院、マカオ大学、駐京都ポルトガル名誉領事館、駐神戸ポルトガル名誉領事館、駐大阪ポルトガル名誉領事館、京都新聞、京都ラテンアメリカ文化協会

【参加大学】関西学院大学、神田外語大学、京都外国語大学、拓殖大学、天理大学、同志社大学、常葉大学、南山大学



第14回インドネシア語スピーチコンテスト 在学生が優勝!

12月4日(土)に「第14回インドネシア語スピーチコンテスト」が本学ミレニアムホールにて開催されました。今年は「"Menguatkan Hubungan antara Jepang dan Indonesia" (日本・インドネシア両国間の関係強化)」をテーマに8大学29名(社会人含む)の参加者が熱弁をふるいました。コンテストの始めと休憩時間には、本学のサークルによるガムラン演奏と伝統舞踊の披露、インドネシア語劇が行われ、久しぶりの対面での開催に会場は終始和やかな雰囲気でした。



■受賞者

総合最優秀賞

【グループA】 小坂田 実亜(神田外語大学)

グループA(1,2年生)

最優秀賞(1位)山下 智央(早稲田大学) 優秀賞(2位)中村 咲里佳(中央大学)

グループB(3,4年生)

最優秀賞(1位)白井 凧紗(神田外語大学) 優秀賞(2位)小林 智勇(中央大学)

グループC(社会人)

最優秀賞(1位)林田 雄一郎 優秀賞(2位)松永 隆

【主催】神田外語大学 【後援】インドネシア共和国大使館

【参加大学】大阪大学、神田外語大学、国士館大学、大東文化大学、東京外国語大学、中央大学、立命館アジア太平洋大学、早稲田大学、社会人

「第10回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト」で本学学生が優秀賞を受賞!

11月27日(土)、読売新聞社と神田外語グループが共催する「第10回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト」本選(決勝)が開催され、本学学生の土谷菜楠さんが準優勝に当たる優秀賞を獲得しました。

10回目を迎えた本大会は全国から747名の応募があり、1次予選を勝ち抜いた272名が2次予選に進出。オンライン開催となった2次予選で優秀な成績を収めた全9組が本選(決勝)に臨みました。第10回大会のプレゼンテーションテーマは「テーマ1・見破れフェイクニュース! 偽情報に惑わされないアイデアを提案」「テーマ2・SDGs達成のために私たちが継続して出来ることを提案!」「テーマ3・あらゆるデータを活かして価値を最大化 学校のDX化を提案!」の三つで、参加者は一つを選択しプレゼンテーションを行いました。

土谷さんはテーマ3を選択し、10分間のプレゼンテーションを巧みな画像と共に堂々と披露しました。プレゼンテーション後の質疑応答では審査員からの英語による厳しい質問に対しても的確に回答し、高得点を獲得しました。

尚、最優秀賞は本学の姉妹校である神田外語学院国際エアライン科の佐々木菜摘さん、ホーリー・カサンドラさんのペアが獲得しました。



※集合写真撮影時のみマスクを外しました

■受賞者 優秀賞(次点で優秀な成績を収めた1名(組))

土谷 菜楠(国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻 2年)

今年度、初めて英語のクラスで対面のプレゼンテーションを行った際、自分の憧れであるTED talksに出ているような気分になり、とても楽しいと感じました。もっと英語のプレゼンテーションをしたいと思い、今回の英語プレゼンテーションコンテストへの参加を決めました。三つのテーマのうち最も創造性やクリエイティブなアイデアが求められると考え、テーマ3を選択しました。

プレゼンテーションのタイトルは「Achieve Transdisciplinary Education with SmarT」。中学生のとき、「パネ」という同じトピックを「理科」と「数学」という違う科目の視点で学んだ経験から、科目を統合できればより効率的な学習ができると考え、リサーチをした結果、Transdisciplinary Educationに行きつきました。Transdisciplinary Educationとは、教科間のバリアを取り除き、現実世界と結びつけながら学び手主体で行われる教育のことで、これを実現させるには先生同士の共同作業が必須です。そこでSmarTという、先生方のコラボレーションを促進させるアプリを開発しました。SmarTは「科目統合」と「教材推薦」を特徴としています。「科目統合」では、それぞれの教科のそれぞれのユニットやセクションにどのような単語が多く出てくるかを調べることで、教科を超えた繋がりを見つけ、SmarTがその科目(セクション)同士の統合を推薦します。「教材推薦」ではウェブ記事上の単語がどの教科(どのユニット)に属しているかを調べ、その記事を推薦する

ことで統合された科目間の繋がりをより明確にし、科目統合を助けます。SmarTを使ったTransdisciplinary Educationは、生徒の概念的な理解、問題解決能力、内的なモチベーションを促します。「教科」という概念は、あくまでもこの複雑な世界を理解するために分けられた「この世界の同じ視点・観点の集まり」にすぎません。今必要なのは、それらの視点を自在に組み合わせ、この世界に多く残る複雑な問題の数々を解決することだと考えています。

今回のプレゼンテーションでは、スライドの文字を極限まで減らしアニメーションや図形を効果的に用いて、他とは違う、印象的なスライド作りを心がけました。また、プレゼンテーションの構成やジェスチャー、話し方などの多くはTED talksを参考にしたほか、さまざまなスピーチを見て、印象的だったことを取り入れるなどの工夫をしました。

練習の際には先生方にご指導いただいたことで、効果的に伝える力がつき、さらに、日本語のフラットなトーンに影響された自分の英語が、抑揚のある英語に改善されつつあることを実感しました。今後は今回のプレゼンテーションで学んだことや先生方と練習したことを授業や将来訪れるかもしれないプレゼンテーションの機会に活かし、コロナ禍でも充実した大学生活を送りたいと思っています。

生涯学習のパートナーとして、卒業後の学びをサポート

企業・法人向け研修

語学を起点に企業のグローバル化と人材育成をご支援

- 英語プログラム
総合ビジネス英語/スキル別
- 日本語プログラム
ビジネス日本語/ビジネスマナー
- グローバル人材育成
グローバルマインドセット/海外体験

自立学習で英語の早期習得を実現
倍速学習BOLSTER 新規開講

無料オンラインセミナー

語学、グローバル、教養等KUIS教授陣や第一線で活躍する方々の講演

開催済セミナー

- ・自立学習者を育む組織づくりの工夫
- ・正解のない時代に求められるポジティブリーダーシップ
- ・ポストコロナ時代を生き抜くためのグローバルコミュニケーションの秘訣
- ・“新日常”で求められる英語作法の心得

※プレミアム講座(随時、有料)は卒業生優待にてご受講いただけます。

神田外語 Extension

「世界と戦う英語力」を身につけ飛躍的な成長を実現!

- TOEIC600点~800点レベル
- BREAKTHROUGH
- TOEIC800点~990点レベル
- BEYOND BORDER



お問い合わせ、詳細はこちら

神田外語エクステンション

0120-655-055(フリーダイヤル)
※受付時間:月~金10:00~18:00
Eメール: extension@kandagaigo.ac.jp
https://www.kandagaigo.ac.jp/extension/



神田外語キャリアカレッジ

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9神田外語本部ビル3階
電話:03-3254-7100(月~金9:30-18:00) Eメール:kgcc@kifl.ac.jp
ホームページ:https://www.kandagaigo.ac.jp/kgcc/

KUIS NEWS FILE

グローバルコミュニケーション研究所 「グローバル・スタディーズ」を開催

海外でグローバルに活躍されている講師をお招きし、それぞれの専門分野から世界のさまざまな課題について分析・考察するオムニバス講義「グローバル・スタディーズ」。今年度も、元国際連合日本政府代表部特命全権大使である吉川元偉先生にご登壇いただきました。

講義の内容は、日米共同声明や領土問題、テロや気候変動など多岐にわたり、各回さまざまな問いを立て、多角的な視点で考察をしていきました。さらに、授業の後半では、積極的に質問をする受講生もみられ、質疑応答を交わしながらしっかりと学びを深めている様子でした。



◆6月16日(水) 第22回開催 「～日米共同声明を読み解く～」

今年4月に発出された日米共同声明の中から、領土問題や人権、民主主義などについて、学生がそれぞれ関心のある分野を選び発表しました。吉川先生からは、日本と米国が共通して対応することを合意した安全保障や気候変動など、さまざまな課題についての解説をいただきました。

◆7月14日(水) 第23回開催 「日本のかかえる領土問題」

地政学的視点や歴史的背景から、日本の近隣諸国との領土問題について考察。歴史に関する捉え方の相違や、それが要因となって生じる軋轢が、各国の関係に大きく影響を及ぼしている現状についての説明がありました。

◆10月13日(水) 第24回「『9.11』から20年」

多くの人が犠牲になったアメリカ同時多発テロから20年。当時ニューヨークに駐在されていた吉川先生が、「あの日」を振り返りながら、現在のアフガニスタン情勢についての解説をされました。

第94回外務省在外公館派遣員試験に合格

第94回外務省在外公館派遣員試験に6名が合格しました。この12年間で、本学と姉妹校・神田外語学院の在学・卒業生の外務省在外公館派遣員試験合格は77カ国196名となりました(2021年12月現在)。今回合格した6名は以下の通りです。

- 市原 壮真(英米語学科3年)
【派遣先】在ミャンマー日本国大使館
- 芹澤 輝星(イベロアメリカ言語学科 スペイン語専攻2021年卒業)
【派遣先】在ウルグアイ日本国大使館
- 永井 秀莉(アジア言語学科 中国語専攻2021年卒業)
【派遣先】在上海日本国総領事館
- 佐藤 優音(国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻2021年卒業)
【派遣先】在ミクロネシア日本国大使館
- 吉多 泉(英米語学科4年)
【派遣先】在アトランタ日本国総領事館
- 坂本 大輔((国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻3年)
【派遣先】在ネパール日本国大使館

「オンラインによるインターアクション」を 中心とした日本語・日本文化プログラムを開講

留学生別科は、「オンラインによるインターアクション」を中心とした日本語・日本文化プログラムを開発し、本学の国際協定校の学生に対して、2021年度春学期(4月7日(水)～7月20日(火))に、無料で開講しました。秋学期(9月16日(休)～翌年1月24日(月))についても、継続して開講をしています。本プログラムは元来、留学生たちが日本語コミュニケーションで必要になる、文法や語彙などの言語能力、相手や場面に応じて適切に対応できる能力、社会文化について理解する能力を総合的に習得することを目的とした「インターアクションのための日本語教育」を特徴としてきました。コロナ禍においてオンライン上での活動が急速に発展していることを受け、オンラインによるインターアクションに最適化されたプログラムを開発しました。具体的には、対面コミュニケーションとオンラインコミュニケーションの違いを念頭に、どのような能力を習得強化させるべきか、習得強化させることができるのかなどについて新しい観点を導入しています。

一方で、オンラインの特性を活かし、一対一でペアを組みオンライン上で言語活動を行い、また、同世代の日本人学部生を授業に招請するなど、さまざまな活動を積極的に取り入れることでオンライン上での国際交流を活発化させています。

国連「世界難民の日」特別miniワークショップ 「先輩から難民支援を身近に学ぼう!!」を オンラインで実施

国連が定める「世界難民の日(6月20日)」にちなんで、6月18日(金)に、難民支援の社会起業をした卒業生をお招きし、難民支援に関するminiワークショップ「先輩から難民支援を身近に学ぼう!!」を開催しました。今回のワークショップでは、国際問題や国際協力、ソーシャルビジネスに興味がある人、JICAやUNICEFなどの国際機関で難民と関わる仕事をしたいと考えている学生の参加が多く見られました。

ワークショップの冒頭では坂下さんの自己紹介、学生時代はどのような学生であったのか、そして、難民支援にかかわろうと思ったきっかけや今のお仕事の内容などをお話いただきました。続いて、日本における難民支援の現状や私たちでもできる難民支援についてわかりやすくご説明いただきました。

実施後のアンケートでは、「難民の方は行く当てがなく、悲しい存在だと勝手なイメージをもっていたが決してそうではないことを知り、そのような偏見をもっている自分以外の人にも伝えたいと思った」「支援とエンパワメントは違うというお話はとても印象に残った」「支援も行き過ぎてしまうと自立を妨げてしまうという話に納得し、支援という考えが少し変わった」「考えや立場の違いを理解しながら、社会課題に向き合うことが大事だと思った」などの感想が寄せられ、参加者にとって難しいイメージのあった難民について、少しずつ理解を深めるきっかけになったことがうかがえました。



野外映画祭 「しばふdeナイト～#思い出は自粛しない～」を 開催

11月6日(土)に学内の人工芝グラウンドにおいて野外映画祭「しばふdeナイト～#思い出は自粛しない～」を開催し、在学生・卒業生167名が参加しました。本映画祭は新型コロナウイルスの影響によって学生生活が制限される中、「思い出は自粛しない」「思い出していた学生生活を一緒に取り戻したい」という学生の強い思いから、2020年5月に学生有志団体「神田外語大学野外映画チーム しばふdeナイトシネマ」が野外映画祭プロジェクトを立ち上げ、開催に至りました。

上映した映画は「YESTERDAY」。「ザ・ビートルズ」が消えてしまった世界で、唯一その曲を知る存在となった一人のシンガーソングライターの苦悩と葛藤を描いた映画です。「YESTERDAY」では誰もが知る「ザ・ビートルズ」の数々の名曲と共にストーリーが展開していきます。「本企画が終了した後も、ザ・ビートルズの曲を聴くことで、この野外映画祭について思い出してもらいたい」との思いから本作品の上映が選ばれました。

運営した学生からは、「出口が見えない状況の中で、たった1日だけ私たち学生がともにその瞬間・その場所でしか味わえない最高の瞬間を分かち合い、記憶に残る「思い出」をテーマに野外映画祭を作りました。」とコメントがありました。開催に先立ってはSNSを通じて開催に向けて告知・宣伝を行い、クラウドファンディングにて目標金額である30万円の支援金を達成させました。



「第5回高校生東南アジア小論文コンテスト」オンライン表彰式開催

10月30日(土)に「第5回高校生東南アジア小論文コンテスト」オンライン表彰式を開催しました。本コンテストは、東南アジア情勢に関心のある全国の高校生が、ベトナム・タイ・インドネシアの3部門の中から興味のある記事の一つを選び、1,000～1,200字の小論文にまとめるものです。

この度の第5回コンテストでは、現地で活躍する本学の卒業生によるSDGsをテーマにしたレポートを各部門の課題記事とし、応募総数は1,866作品で、昨年の1,266作品を大きく上回りました。この中から、タイ部門にエントリーした関東国際高等学校3年生の雲嶋慧さんが最優秀賞に輝きました。優秀賞は、インドネシア部門の北海道札幌南高等学校2年生の山田仁之祐さんとベトナム部門の学習院女子高等学校1年生の戸塚優菜さんの作品が選ばれました。

今後も日本全体の国際化が進む中、次世代を担う高校生に対し、発展著しい東南アジアへの興味関心を抱ききっかけとなるようなコンテストをめざしていきます。

神田外語グループが日本全国の英語教員を対象に「英語教育公開講座2021」をオンラインで開催 ～テーマはGIGAスクール構想下での英語4技能授業～

9月18日(土)、19日(日)の2日間、全国の英語教員を対象に「英語教育公開講座2021」をオンラインで開催しました。本学と神田外語学院による共同主催で、今年度は「GIGAスクール構想下での英語4技能授業」のテーマの下、いち早く学生一人ひとりにタブレット端末を持たせ、授業内外に活用してきた本学での経験を基に、全17講座を開講しました。

基調講演には、30代半ばで工学院大学付属中・高の教頭を務め、2016年に教育界のノーベル賞とも称される『グローバル・ティーチャー賞』のトップ10に日本人で初めて選出された、本学教育イノベーション研究センター客員講師の高橋一也先生が登場。アメリカの教育大学院でインストラクショナルデザイン、オランダの大学院で認知心理学を学ぶなど、「学び方」の研究を長く続けてきた高橋先生が、「語学を教える授業をどのようにデザインするのか」を考えさせる、非常に先進的かつ具体的な内容を発表しました。

明日から現場で使えるヒントはもちろん、教育そのものを考えさせられる講義に、参加者から非常に高い評価を得ました。また、生徒の自律性を引き出して育成する研究をされている、本学自学習教育研究所の加藤聡子講師と、SALCの今村有里講師、Isra Wongsarnpigoon講師による、学習アドバイザーングについての講座も、多くの参加者を集めていました。講座には2日間で延べ387名が参加し、来年度も開催が予定されています。

本学職員が東京2020オリンピックに 国内技術役員(NTO)として従事

7月23日(金)～8月8日(日)に開催された東京2020オリンピックに、本学教務部の平原三生さん(韓国語学科(現:韓国語専攻)卒業)が国内技術役員[National Technical Official(NTO)]として7月21日(水)から会場に入り、テコンドー競技運営に従事しました。

スポーツ、武術、格闘技の一種で、発祥地の韓国では国技に制定されているテコンドー。2000年シドニーオリンピックより正式競技となっており、この度の東京オリンピック・パラリンピックでは、千葉市の幕張メッセが試合会場となりました。

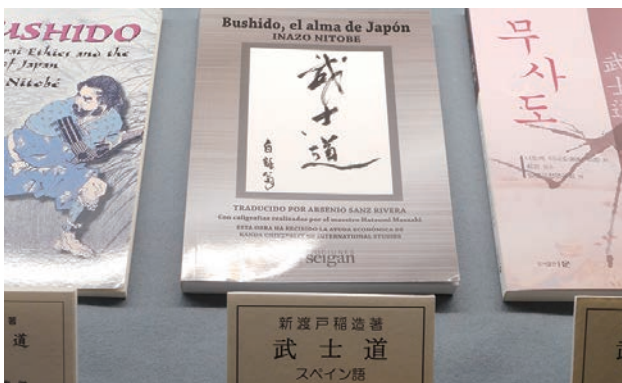


▲左から3番目:平原 三生さん
ワールドテコンドー公式Instagram(@worldtaekwondo)より

Sanz Rivera Arsenio准教授 (イペロアメリカ言語学科)のスペイン語訳書籍が 花巻新渡戸記念館に展示

「願はくはわれ太平洋の橋とならん」の信念のもと、国際人として活躍した新渡戸稲造氏。新渡戸稲造氏が書いた“武士道”という書籍(1899年初出版)は、日本の魂として世界中で知られている有名な作品となっています。その“武士道”を本学イペロアメリカ言語学科のSanz Rivera Arsenio准教授(以下、サンス先生)が、本学名誉教授の柳沼孝一郎先生のご助言により、2020年8月にスペイン語翻訳を完成させました。また、上野太祐講師(グローバル・リベラルアーツ学部)のインタビュー記事も掲載されています。

2月にはスペインにてサンス先生が翻訳した“武士道(Bushido, el alma de Japón)”が出版され、花巻新渡戸記念館に完成した本を献本しました。嶽間澤茂館長よりお礼の言葉をいただき、6月からは花巻新渡戸記念館に展示されています。



鶴岡公幸教授ゼミと 千葉市内の洋菓子店「スイーツミズノヤ」コラボ 「はちみつレモンケーキ」を販売

国際コミュニケーション学科の鶴岡公幸教授ゼミと千葉市内の洋菓子店「スイーツミズノヤ」が連携し、コラボ商品を開発・販売しました。この企画は新型コロナウイルスに負けない免疫力をつけるため、免疫力を上げるといわれるはちみつとレモンを使用した「はちみつレモンケーキ」の商品開発プロジェクトがスイーツミズノヤ協力のもと実現したもので、房総半島の「びわはちみつ」と隠し味の九十九里浜の塩を使用するなど、千葉県産の食材を使用した地産地消推進の取り組みになっています。また、販売の際は鶴岡ゼミにてデザイン・作成したロゴシールを貼り、コラボ商品であることがわかるようになっています。

本企画は学生がビジネスの実践を積むことに加え、地元で食物などを消費することで運搬によって発生するCO₂削減に繋がるため、SDGs においても大きな意味をもっています。

★「はちみつレモンケーキ」は、ふんわり食べやすい食感のマドレーヌ生地、口の中ではちみつとレモンの香りが広がります。表面は砂糖を混ぜたホワイトチョコレートでコーティングされており、しっとりとした食感が楽しめます。



新型コロナウイルスワクチンの大学拠点接種を実施

学域での新型コロナウイルスワクチン接種を進めていく政府発表方針に沿い、本学体育館にて大学拠点接種を実施しました。本学の学生および教職員のほか、関連業者や近隣・連携先の教育機関を対象とし、一回目を9月22日(水)～24日(金)、二回目を10月20日(水)～22日(金)の日程で接種を行いました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況が改善しない中、この接種により安心・安全なキャンパスライフの維持や接種の加速化、また地域・自治体の負担軽減に繋がる一助となりました。



文部科学省の「就職・転職支援のための 大学リカレント教育推進事業」に 3プログラムが採択

3月8日(月)に文部科学省より公募が開始された、「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」に応募し、aコース3プログラムが採択されました。

同プログラムは、日本の非正規雇用労働者、希望する就職ができていない学生等を支援するために、全国のリカレント教育ニーズに全国各地の大学が応え、円滑な就職・転職支援に貢献するといったものです。

現在、日本における非正規の職員・従業員は2,064万人、失業者は224万人(令和2年7月～9月 総務省労働力調査)であり、新型コロナウイルス感染症拡大が就職・転職市場の悪化に拍車をかけています。

こうした状況の中、神田外語グループは、長年培ってきた外国語教育の知見を活かし、ビジネスマーケティング、IT基礎知識などを組み合わせた3つのプログラムを10月より開講しました。同講座は、オンラインと対面を組み合わせ、短期間で集中的に学び、講座終了時に正規雇用としての採用をめざします。

神田外語グループは、「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」をはじめ、今後も非正規雇用労働者、失業者、希望する就職ができていない若者等の支援を行い、全国のリカレント教育のニーズに貢献していく予定です。

講座詳細は以下の通りです。

- ① DX時代のグローバルビジネス“基礎の基礎力”養成講座
- ② DX時代におけるビジネスパーソン養成プログラム
- ③ DX時代における児童英語講師養成プログラム

金沢工業大学と教育・研究活動に関する 連携協定を締結 ～アバターロボットを使用したオンライン調印式～

11月18日(木)に本学は金沢工業大学と、教育・研究活動に関する連携協定を締結し、アバターロボットを使用したオンライン調印式を実施しました。本締結をもって、人文系の本学と工学系の金沢工業大学は、互いの異なる専門分野の特徴や強みを活かし、教育・研究の充実と相互連携を強化していきます。

金沢工業大学が文部科学省の「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン(Plus-DX)」補助金事業に採択され、「DXによる時間と場所の制約を超えた学びの場の創出」における取り組みにおいて、両大学を繋ぐ多地点等身大接続システム「SmoothSpace」が本学に設置される運びとなりました。本学も独自の学習システムの開発・導入の取り組みが文部科学省の同事業に採択されており、全学的にDXを推進しています。DX推進の方針が合致し、本機器を導入することによって、2017年から実績のある両大学の交流・連携はこれまで以上に活発になり、これまでにないイノベーションを生むことが期待されます。



市川高等学校との高大連携プログラムで 「神田外語大学 グローバル・イシュー探究講座」を 実施

本学と市川高等学校との高大連携プログラム「神田外語大学 グローバル・イシュー探究講座」を実施しました。このプログラムは現代の国際社会における地球規模の課題(グローバル・イシュー)について、持続可能な開発目標(SDGs)の本質を理解し、世界の現状に関する英語の一次資料・文献をベースにしなが、解決に向けた方策を探究するものです。2021年度は高校1、2年生42名が参加しました。5月～7月に計4回本学で探究活動を行い、各グループが担当する具体的なグローバル・イシューについて、英語の論文や一次資料を活用しながら、学問的な手法に基づいて客観的に探究する力を身につけました。さらに、まとめた探究成果を英語で発表する場として福島県にある国際研修センター「プリティッシュヒルズ」を用意。英語を公用語とする学習環境の中、自らの探究成果をプレゼンテーションするための技法・表現方法を学び、英語でのプレゼンテーションを行いました。参加した生徒や先生方の評価も高く、来年度以降も実施していく予定です。

《その他の高大連携実績》

八千代松陰高等学校AEMコース対象SIP(Summer Intensive Program)を実施
八千代松陰高等学校AEM(英数特進)コースの生徒31人が8月23日～27日の5日間本学で英語の集中レッスンを受講。AEMコースの生徒は2022年3月にプリティッシュヒルズを、2022年7月にはニューヨーク州立大学のNew Paltzを訪れる予定です。

東北大学イングリッシュアカデミー 課外英語教育プログラム開始

東北大学高度教養教育・学生支援機構グローバルラーニングセンターの東北大学イングリッシュアカデミー(Tohoku University English Academy: TEA)が開講する課外英語プログラムを本学のELI教員が担当。2021年度夏季～2024年度の3年間、海外の大学・大学院への留学や研究、国際社会で働く際に必要とされる英語力を習得するためのコースを提供しています。

神田外語学院

★神田外語いしずる会(本人・兄弟・姉妹) 入学金返還制度あり

語学力と専門スキル、そして異文化を理解する心を持ち、世界各国で活躍できる人材を育成しています。空港や語学力と専門スキル、そして異文化を理解する心を持ち、世界各国で活躍できる人材を育成しています。空港や国内外のホテル、企業内英語関連部署、観光関連、児童英語教育の現場や国際ビジネスの世界で、6万人以上の国内外のホテル、企業内英語関連部署、観光関連、児童英語教育の現場や国際ビジネスの世界で、6万人以上の卒業生が活躍しています。また、毎年多くの学生が神田外語大学へ編入学しています。

【2年制課程】

英語専攻科、アジア／ヨーロッパ言語科(フランス語コース、スペイン語コース、中国語コース、韓国語コース、インドネシア語コース、ベトナム語コース、タイ語コース)、国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、国際エアライン科(キャビンアテンダントコース、グラウンドスタッフコース)、国際観光科、国際ホテル科グローバルコミュニケーション科(アントレプレナーシップコース、国際協力コース)、留学科(海外大学3年次編入コース)

【1年制課程】 英語基礎養成科

お問い合わせ アドミッション&コミュニケーション部
☎ 0120-815-864 (フリーダイヤル)

ボランティアセンター 活動報告

2021年度 ボランティア実績(4月～現時点)

ボランティア名	日程	人数
千葉市教育委員会小中学校外国語指導補助ボランティア	4月～2022年3月	4
Jリーグ:ジェフレディース外国人選手日本語教育ボランティア	5月～12月	13
幕張BAY-PARK WelcomeGardenParty運営補助ボランティア	6月5日(土)	13
「幕張新都心クリーンの日」ボランティア	6月15日(火)	5
県立生浜高校内居場所カフェ「ライトカフェ」開催補助ボランティア(試験実施)	7月20日(火)	5
TOKYO2020_選手村食堂飲食提供スタッフ(エームサービス)	6月15日(火)～9月20日(月・祝)	94
TOKYO2020_イベントセキュリティ業務支援(KSS)	7月13日(火)～9月5日(日)	76
TOKYO2020_GMRオンサイトスタッフ(JTB-GMT)	オリパラ期間とその前後	3
TOKYO2020_イベントセキュリティ業務支援(ALSOK)	7月20日(火)～8月9日(月)	4
TOKYO2020_大会ボランティア(Field Cast)	オリパラ期間とその前後	26
TOKYO2020_OBS Internship (Broadcast Training Programme)	7月24日(土)～8月9日(月)	12
TOKYO2020_輸送手配デスクスタッフ(コンベンションリンケージ)	8月3日(火)～9月5日(日)	5
淑徳日本語学校留学生とのオンライン交流ボランティア	8月27日(金)～12月3日(金)	12
第21回アジア男子バレーボール選手権大会通訳・運営ボランティア	9月8日(水)～19日(日)	15
「千葉市成人を祝う会」運営協議会委員	9月24日(金)～2022年1月10日(月・祝)	1
白鷲中学連携授業ボランティア	10月15日(金)、29日(金)、11月5日(金)、12日(金)、19日(金)	9
ワクチン職域接種ベトナム人サポートボランティア	10月21日(木)、22日(金)	3
県立生浜高校内居場所カフェ「ライトカフェ」開催補助ボランティア(定期開催)	10月25日(月)、11月17日(水)、12月8日(水)	7
地域高齢者支援(スマホサポート)ボランティア	11月4日(木)～12月23日(木)	2
Makuhari Bay-Park Festa 運営補助ボランティア	11月6日(土)、7日(日)	35
英語で楽しむおはなし会 ボランティア	11月6日(土)午後	4
シェラトンホテル韓国フェア運営補助ボランティア	11月21日(日)、27日(土)、28日(日)	8
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心	12月12日(日)	6
NPO法人学校支援さざんかの会 ふれあい「夢のふなっ子」 学生ボランティア	年間	3
船橋市教育委員会 学習サポーター	前期・後期	1
教職たまごプロジェクト	年間	4

マルチリンガルの本学学生が

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のボランティアとして活動に参加

7月23日(金)～8月8日(日)に開催された東京2020オリンピックにおいて、蔵満啓太さん(イベロアメリカ言語学科スペイン語専攻4年)が、メインプレスセンターで言語サービスボランティアとして参加しました。蔵満さんは、大学に入ってから語学の関心が高まり、大学では英語/スペイン語/イタリア語/ポルトガル語/フランス語、独学でバスク語/ガリシア語な

どを学んでおり、ボランティア参加の決め手は、「語学を活かしたい!」という強い思いからでした。

蔵満さんは、野球試合のボランティアとして8月1日(日)にイスラエル/メキシコ戦、8月7日(土)の韓国/ドミニカ共和国戦の2日間2試合において、横浜スタジアムで行われた活動に参加しました。また、8月24日(火)～9月5

日(日)に開催された東京2020パラリンピック競技大会においては、8月27日(金)～30日(月)にわたってパワーリフティングの言語サービスボランティア、9月1日(水)～3日(金)にわたって水泳のスポーツインフォメーションデスクとして参加しました。



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

ボランティア活動報告会を開催

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、本学の学生220名(推定)が大会ボランティアなど多岐にわたった活動に従事し、外国語運用能力はもちろん、異文化理解力、通訳スキル、地理や街の情報など、さまざまなスキルや教養を駆使して大会を支援

しました。同活動については、10月27日(水)にオンラインにて「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会ボランティア活動報告会」を開催しました。活動に参加した学生のうち5名が登壇し、参加動機、業務内容、活動を通して学んだことや気づきなどについて報

告をしました。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と連携協定を締結した全国の大学及び活動に従事した学生に向けて、同委員会の橋本聖子会長よりビデオメッセージが贈られ、感謝の意が伝えられました。

東京2020パラリンピック競技大会トライアスロン6位の秦由加子選手も登壇

「第9回 全国外大連携プログラム通訳ボランティア育成セミナー」をオンラインで開催

全国の7つの外語大学からなる全国外大連合(関西外国語大学・神田外語大学・京都外国語大学・神戸市外国語大学・東京外国語大学・長崎外国語大学・名古屋外国語大学)が、9月8日(水)～10日(金)までの3日間、「第9回全国外大連携プログラム通訳ボランティア育成セミナー」を開催しました。昨年度に引き続

き、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインで実施し、全国外大連合に在籍している149名の学生が受講しました。国際イベント・スポーツ大会に向けて必要な「教養」「スキル」を学ぶ内容となっており、最終日に開講された『「人生を変えるのは自分自身」～パラリンピックから学ぶ『レジリエンス』～で

は、東京2020パラリンピック競技大会トライアスロン6位に入賞した秦由加子選手が登壇しました。3日間の通訳ボランティア育成セミナーを終えて、修了に必要な条件を満たした受講生には修了証が発行されました。



「第21回アジア男子バレーボール選手権」に15名の学生がボランティアとして参加

9月12日(日)～19日(日)、「第21回アジア男子バレーボール選手権」が千葉ポートアリーナ、および、船橋アリーナにて行われ、15名の学生がボランティアとして参加しました。

日本以外にアジア諸国から15カ国のチームが参加したため、各国ごとに一人ずつチーム担当として付き、開催数日前から開催最終日まで、担当チームの選手の通訳業務や誘導を中心に、競技会場や観客席の消毒作業、片付け、

翌日の準備等にも従事しました。

コロナ禍の大会は、オリンピック・パラリンピック以上の厳しいバブル方式が導入され、学生ボランティアも、活動の1週間前から活動終了まで毎日健康チェックを行う等、徹底したコロナ対策の下での活動となりました。

平常時とは違った厳しい状況の中、活動に参加した学生に、主催側の担当者からは、「神田外語大学の学生は、語学力の安定感と言う

までもないのですが、事前の研修ができず、いきなりの現場スタートだったにもかかわらず、最小限の説明で業務の趣旨を汲み取り、考えながら行動していただき、感心しました。最後まで前向きにボランティア業務に取り組んでいただき、大変感謝しております」というお言葉をいただきました。



「MAKUHARI BAY-PARK FESTA 24時間公園を楽しもう!」に

35名の学生が運営ボランティアとして参加

11月6日(土)、7日(日)の2日間、一般社団法人幕張ベイパークエリアマネジメント(B - Pam)主催の「MAKUHARI BAY-PARK FESTA 24時間公園を楽しもう!」が若葉3丁目公園にて開催され、本学の学生35名が運営補助ボランティアとして参加しました。

幕張ベイパークでの過去のボランティア活動を体験した学生が「ぜひ今回も」と参加する姿も多く見られたほか、長引くコロナ禍で人とふれ合う機会がなかったため、住民や子供と接したい、ボランティアがずっとできなかったので今回はやってみたい、という理由で参加を決めた学生もいました。

学生たちは、2日間を通し、会場の設営・撤収補助や検温受付、および清掃補助を担ったほか、1日目の夜に行われた、今回のイベントの一番の目玉企画で、関東最大級となる1,000個のスカイランタンを千葉市で初めて打ち上げるという、「夜空へ飛ばそうスカイランタン」では、火を使わないLEDのランタンを受け渡しの間までに1,000個準備するのに

奮闘しました。

「千」の想いが実際に夜空に「葉」せられた場面では多くのボランティア学生が達成感や感動を味わったようでした。

ボランティアに参加した学生も2日間、さまざまな場面で住民や子供の笑顔にふれることができ、大変充実した活動となったようでした。



第35回

浜風祭

10月23日(土)、24日(日)の2日間、「第35回浜風祭」をオンラインで開催しました。新型コロナウイルスの影響により、キャンパス内での開催が中止となったため、昨年度に引き続き、浜風祭委員会がオンラインでの開催を企画しました。今年のテーマは「Ambitions～There is always light behind the clouds～」。主な見どころは、スタンプラリー、校内装飾、ドリームツリープロジェクト。他にも、出演予定だったサークル団体の動画配信、販売予定だった食品のレシピや2日間の限定動画なども公開しました。今年は昨年と違い、浜風祭特設ウェブサイトへの来訪者と一緒に楽しめる参加型のコンテンツが多数用意され、特設ページでは360°カメラで撮影されたKUISをまるで歩いているかのように感じることができる「Virtual KUIS」や参加者の皆さまから「夢や希望」のメッセージを募集して、花びらに見立てひとつのツリーを完成させる「Dream Tree Project」を企画しました。

また、これらのコンテンツを利用した「キーワードラリー」など、オンラインでも参加者が楽しめる仕掛けが盛りだくさんのイベントとなりました。



「第35回浜風祭」を公開中！ 掲載ページはこちら

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/campuslife/hamasai/>



「第35回浜風祭」

委員会

委員長挨拶



佐藤 加奈恵

アジア言語学科 韓国語専攻 4年

今年35回目を迎えた浜風祭。10月の実地開催を目標に準備しておりましたが、まだ新型コロナウイルスの余波が残っており、在学生や来場者の皆さまの健康を考えた結果、昨年に続きオンライン開催となりました。

オンライン開催と決まったのは9月末のことでした。残された時間の中で昨年とは一味違う浜風祭を作ろうと、委員一同奮闘しました。バーチャルKUISなどの既存の企画に加え、みんなの夢を形にするドリームツリープロジェクトやKUISコレクションなどの新しい企画もたくさんご用意いたしました。昨年の一方的にコンテンツを公開するという形ではなく、今年は特設ページ来訪者の皆さまにご応募いただいた内容をもとに作品を作り上げるものもあり、オンラインとはいえども実際に参加ができ、昨年とは異なる楽しみ方をしていただけたと思います。またパフォーマンス団体さんにつきましてもYouTubeでの配信に加えて今年は一部で生配信も行いました。参加していただきました団体の皆さま、そして特設ページより浜風祭をお楽しみい

ただきました来訪者の皆さま、浜風祭の関係者の皆さまにこの場をお借りして感謝を申し上げます。

今年の浜風祭は、昨年のオンライン開催と未来の実地開催を繋ぐ1回ということで、浜風祭の歴史の中でとても大きな意味をもつものとなったと思います。まん延防止等重点措置という判断の難しい状況から一転、夏には緊急事態宣言が再発令され、その後急速に新型コロナウイルスの感染者は減っていきましました。私自身委員として迎える最後の浜風祭ということもあり、誰よりも実地での開催を望んでいました。ですがその一方で、過去にも未来にもない、新企画で盛り、生配信ありの唯一無二の浜風祭に委員長という立場で参加できたことを嬉しく思います。ありがとうございました。

来年の浜風祭はどうなっているのでしょうか。完全な形で開催できるか、制限はあるものの実地で開催できるか…。それは来年にならないとわかりませんが、どんな形であれ多くの方に来年以降も浜風祭をお楽しみいただければとても嬉しいです。どんどん進化していく浜風祭。その進化を温かく見守ってください。

KUIS卒業生交流会支援制度のご案内

神田外語大学同窓会では、部活、サークルのOB・OG会やクラス会の開催を支援する制度を実施しています。5名以上の本学卒業生・教職員(※退職された方も含みます)が参加する会であれば、参加者1名につき¥1,000を支援します(※ただし年度内に1回限り)。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、対面だけでなくZoom等のオンラインツールを利用した集まりについても支援いたします。詳しくは下記大学ホームページをご覧ください。ご不明な点がございましたら、同窓会事務局までお気軽にお問い合わせください。卒業生の皆様のご利用をお待ちしております。

KUIS卒業生交流会支援制度 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/54647/>

支援制度に関する
お問い合わせ

神田外語大学同窓会事務局 TEL:043-273-2519 Email: almn@kanda.kuis.ac.jp

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 受付時間: 9:00~17:15 (土日・祝日・年末年始・入試期間・GW・お盆などの大学閉鎖期間を除く)



書籍紹介

浜之上幸教授の共著『韓国語学研究』が刊行

浜之上幸教授(外国語学部アジア言語学科韓国語専攻)を含む5名の研究者による論文集『韓国語学研究』が三修社より刊行されました。共著者である高地朋成先生、崔昌玉先生、富所明秀先生、江波戸文康先生は神田外語大学外国語学部韓国語学科(当時)出身の研究者です。

【著者】浜之上幸(著/文),高地朋成(著/文),崔昌玉(著/文),富所明秀(著/文),江波戸文康(著/文)
【発行】三修社【価格】4,200円(税抜)【頁数】624頁【ISBN】978-4-384-05006-6



柴田真一特任教授の新著『英会話 仕事うまくいくキーワード100』が刊行

柴田真一特任教授(神田外語キャリア教育センター長)の新著『英会話 仕事うまくいくキーワード100』が青春出版社より刊行されました。NHK「ラジオビジネス英語」の講師である柴田特任教授が、仕事ですぐに使い、役立つ単語・表現を厳選。ノンネイティブが主流になった世界でビジネスを動かしているのは“plain English”であるため、シンプルな単語で、あいまいさを残さずハッキリ伝えられる英語が求められています。相手との良好な関係を築くためにも有効なキーワード、また注目度の高いオンライン会議についても解説しています。(青春出版社HPより)

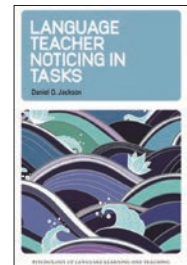
【著者】柴田真一(しばたしんいち)
【発行】青春出版社【価格】830円(税抜)【頁数】256頁【ISBN】978-4-413-09783-3



Daniel Jackson准教授著『Language Teacher Noticing in Tasks』が刊行

Daniel Jackson准教授(外国語学部 英米語学科)の『Language Teacher Noticing in Tasks』が刊行されました。本書は、言語教育の現場において、学習者との関わりの中で起こる出来事に着目し、それを理解し、行動に移すプロセスである「教師の気づき」をどのように検証するか、根拠に基づいて分かりやすく説明されています。さらに、専門性を高めるための反省的実践の重要性についても言及されています。

【著者】Daniel Jackson(神田外語大学外国語学部英米語学科准教授)
【発行】Multilingual Matters Ltd【価格】¥5,558(紀伊国屋書店 Webストア価格)【頁数】192頁【ISBN】978-1-800-41122-7



先生紹介 David MOELJADI (ダヴィド・ムルヤディ)



所属:アジア言語学科インドネシア語専攻 出身:インドネシア

メッセージ

インドネシアのジャワ島出身です。専門は言語学です。
インドネシア語とインドネシアについての様々なことを楽しく学んでいきましょう。

子どもが好き、英語が好きあなた「児童英語」のプロになる

児童英語講師養成講座



J-SHINE®
(NPO 小学校英語指導者認定協議会)
資格認定講座

対面型 / 1月コース

実施場所:
神田外語学院

開講期間 2022年1月22日～
3月19日

曜日/時間 水・金(昼)10:00～13:00
(夜)18:30～21:00
土 10:00～17:00

ご卒業生特典 入会金 11,000円 → 無料
受講料 319,000円 → 271,150円
※受講料割引は在学生も対象となります。

- 欠席科目は次期コースで振替可
- 演習授業が充実!じっくり学びたい方におすすめ

オンラインコース

開講期間 2022年1月29日～
3月12日

曜日/時間 動画授業 / 半年間視聴可
Zoom 授業 / 土 10:00～16:00

ご卒業生特典 入会金 11,000円 → 無料
受講料 198,000円 → 188,100円
※受講料割引は在学生も対象となります。

- オンデマンド授業とライブ授業の組み合わせ
- 週末に自宅でも集中して学習を進めたい方におすすめ

講座無料個別相談会

対面型とZoomにて実施中!
※事前予約制 / 対面型会場は東京都千代田区

▼資料請求・個別相談会お申し込み

神田外語グループ 神田外語キッズクラブ
東京都千代田区内神田 2-13-9 神田外語本部ビル 4階
TEL 03-3252-3340 (9:30～18:00/日祝除)





【良い会社】の条件を考える

12月1日現在、2022年3月卒(現4年生)の業界別就職内定状況は新型コロナウイルス禍前の2020年3月卒学生と比較すると大きな変化が起きています。

最も大きな変化は本学学生の属性【女子学生7割】【外国語・国際系】に基づく従来の【旅客航空業界・旅行業界・ホテル業界志向】から【IT情報産業を中心とした他業界へのシフト】です。

2020年3月卒の学生はその年の夏の東京オリンピックを控えたホテルの建設ラッシュなどもあり、ホテル業界就職(51名)+旅客航空業界就職(50名)=合計(101名)の就職実績でした。この年の卒業生は908名でしたので2020年3月卒学生の約9人に1人以上はホテル業界もしくは旅客航空業界に就職したことになります。このような時期の就

職支援は「学生が希望する業界の就職をどのように実現させるか、学生の希望・憧れ・夢の実現をサポートすること」がキャリア教育センターの大きな役割の一つでした。それが新型コロナウイルスの影響で人の移動が大幅に減少したことにより【航空・旅行・ホテル業界】の求人が一時的に消失、その結果、これらの業界への就職実績が大幅に減少したことはご存知の通りかと思います。

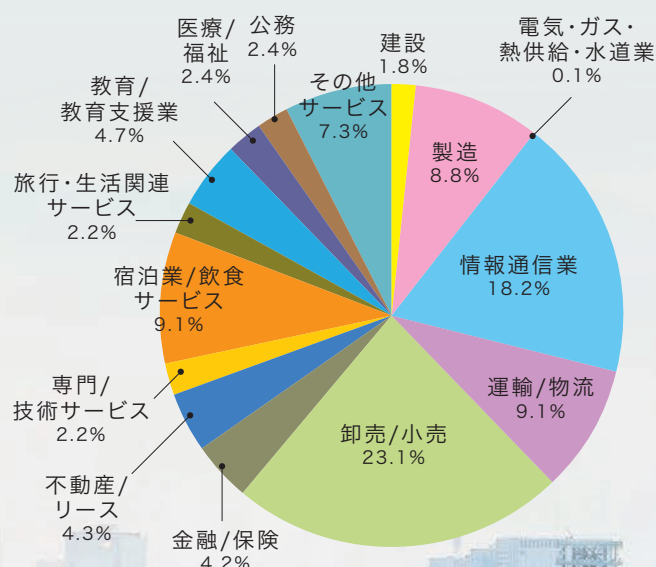
その結果、今回の新型コロナウイルス禍は大学のキャリア支援の本来の役割である「学生たちと一緒に“現在”を共有し、一緒に“未来”をイメージし、学生がもっている“現在考えている卒業後のキャリアイメージ”の再構築を行う」必要性が発生し、【良い会社】とはなにかということを再度考える機会となりました。

今までの学生の就職活動では新聞社・

ビジネス誌・就職情報サイト等の【人気企業ランキング】に掲載されている企業に入社することがイコール【良い会社】と思われた面もあったと思います。このような会社に入社することが【≒幸福度の高い職業キャリア】という形で一定の相関関係があった時期があったのも確かです。しかしながら現在は社会の環境変化が速く、卒業の段階で【良い会社(優良企業)】と考えられた企業が10年後も優良企業であるかは不透明です。このような環境下では学生・教職員だけではなく保護者・卒業生も【良い会社】とはどのような会社のことを指すのかを卒業時だけでなくキャリアの節目で考え抜かなければならないと思います。この考え抜くというステップを踏まないと私たちは外部の就職・転職情報などに踊らされ、新卒時だけではなく、転職の際にも人材ビジネス

No.	業界	2022年3月卒	2021年3月卒
		割合	割合
1	農業・林業	—	0.2%
2	建設	1.8%	1.5%
3	製造	8.8%	8.9%
4	電気・ガス・熱供給・水道業	0.1%	—
5	情報通信業	18.2%	19.1%
6	運輸 / 物流	9.1%	8.2%
7	卸売 / 小売	23.1%	20.6%
8	金融 / 保険	4.2%	5.6%
9	不動産 / リース	4.3%	4.2%
10	専門 / 技術サービス	2.2%	2.6%
11	宿泊業 / 飲食サービス	9.1%	6.9%
12	旅行・生活関連サービス	2.2%	2.9%
13	教育 / 教育支援業	4.7%	6.2%
14	医療 / 福祉	2.4%	3.6%
15	公務	2.4%	1.1%
16	その他サービス	7.3%	8.4%

2022年3月卒 内定先業界別割合 (2021年10月1日現在)



内定企業一覧 (2021.12.1現在)

キャリア教育部
ゼネラルマネージャー

杉本雅視

マーケットにおいて良いカモにされるだけです。

私は最近【良い会社】というのは以下の5つの条件を満たす会社ではないかと考えるようになりました。その5つは【助け合い(社員同士の風通しが良く、助け合う社風・文化がある)】【やさしさ(働く上での福利厚生等が整備され、利用されている)】【自己成長(自分に与えられた仕事が自分のポジションよりも少し難易度が高く、仕事を通して成長が図れる)】【権限移譲(責任あるポジションが任され、責任を果たさないといけないがその範囲内で主体的に仕事ができる)】そして最後は【この4つが成立する条件を満たしている経営をしている会社(利益・資金・人材・製品及びサービス、そして市場におけるシェアなど)】と考えるようになりました。

これらの条件の検証は入社前にある程度推測出来るものと、入社をしないとわからないことがあるため、すべてがわかった上で入社するのは難しいのですが、現在の大学生はキャリア教育センターで実施している【業界・企業研究セミナー】【会社説明会】などの参加で経験を積み、推測をすることも可能です。学生時代に【良い会社】探しを考えるスキルの習得は新卒時だけではなく、転職する必要が生じたときにおいても必ず役立ちます。この年末年始、学生とご家族で改めてそれぞれが考える【良い会社(=幸福度が高いキャリアのスタートが開始できる会社)の条件】を考える時間を持ってほしいと思います。

建設	日産車体コンピュータサービス(株)	(株)ヤマダホールディングス	(株)星野リゾート・マネジメント
大和ハウス工業(株)	日本アイ・ピー・エム(株)	(株)やまや	ホテルモントレ(株)
(株)サンテック	(株)日立情報通信エンジニアリング	(株)良品計画	(株)三井不動産ホテルマネジメント
製造	(株)富士通システムエンジニアリング	(株)リョーサン	(株)ミリアルリゾートホテルズ
旭ダイヤモンド工業(株)	富士通特機システム(株)	ユアサ・フナシヨク(株)	森トラスト・ホテルズ&リゾート(株)
アンリツ(株)	三井E&Sシステム技研(株)	(株)NalTO	旅行・生活関連サービス
(株)キッツ	(株)ミライト・テクノロジー	(株)アインファーマシーズ	アイ・ケイ・ケイ(株)
ケンコーマヨネーズ(株)	USEN-NEXT GROUP	飯田通商(株)	クラブツーリズム(株)
(株)小松製作所	LINE(株)	イオンリテール(株)	東武トップツアーズ(株)
サトーホールディングス(株)	運輸/物流	コストコホールセールジャパン(株)	(株)富士急ハイランド
スタンレー電気(株)	東海運(株)	(株)セブンイレブン・ジャパン	教育/教育支援業
太陽日酸(株)	(株)キユーソー流通システム	リコージャパン(株)	(株)東京個別指導学院
太陽ホールディングス(株)	(株)近鉄エクスプレス	金融/保険	(株)ウィザース
竹本容器(株)	鴻池運輸(株)	(株)オリエントコーポレーション	(株)イシド
(株)タチエス	(株)サンリツ	(株)京葉銀行	学校法人北里研究所
(株)橋本チエイン	西日本鉄道(株) 国際物流事業本部	(株)千葉銀行	セイハネットワーク(株)
理想科学工業(株)	(株)日新	(株)千葉興業銀行	NOVAホールディングス(株)
サンコーテクノ(株)	日本通運(株)	(株)東邦銀行	医療/福祉
日本精機(株)	東日本旅客鉄道(株)	(株)武蔵野銀行	(株)ケア21
アイリスオーヤマ(株)	佐川グローバルロジスティクス(株)	第一生命保険(株)	ロングライフホールディング(株)
情報通信業	ティー・エイチ・エル・ジャパン(株)	千葉信用金庫	(株)ニチケイアパレス
(株)大塚商会	日本郵便(株)	東京海上日動火災保険(株)	その他サービス
(株)クロスキャット	フェデラルエクスプレスジャパン合同会社	日本生命保険相互会社	エン・ジャパン(株)
コナミホールディングス(株)	卸売/小売	明治安田生命保険相互会社	(株)クイック
JBCCホールディングス(株)	(株)アインホールディングス	不動産/リース	総合警備保障(株)
(株)システナ	(株)あらた	スターツコーポレーション(株)	ディップ(株)
ソフトバンク(株)	(株)IDOM	(株)東栄住宅	(株)ネクシイズグループ
(株)フォーカスシステムズ	(株)エディオン	日本駐車場開発(株)	(株)レスター・インターナショナル
富士ソフト(株)	(株)ココカラファイン	(株)日本ケアサプライ	(株)メイテック
(株)マクロミル	(株)サンドラッグ	アマークユニフォームサービスジャパン(株)	共栄セキュリティサービス(株)
(株)メンバーズ	新光商事(株)	スターツアメニティー(株)	(株)BuySell Technologies
栄天グループ(株)	スズデン(株)	専門/技術サービス	(株)近鉄コスモス
(株)エヌアイティ	(株)ZOZO	(株)ADKホールディングス	(株)スタッフサービス
JTP(株)	高千穂交易(株)	wing(株)	公務
(株)エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマート	(株)ニトリホールディングス	宿泊業/飲食サービス	警視庁
(株)Jストリーム	(株)日本エム・ティ・エム	(株)共立メンテナンス	皇宮警察
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)	(株)ネクステージ	(株)物語コーポレーション	航空自衛隊
(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ	(株)ノジマ	リゾートトラスト(株)	財務省
(株)コスモネット	(株)ファーストリテイリング	スターバックスコーヒージャパン(株)	日本年金機構
ジャパンシステム(株)	松田産業(株)	東京ベイヒルトン(株) (ヒルトン東京ベイ)	船橋市役所
デル・テクノロジー(株)	(株)ミサワ	(株)パレスホテル	外務省在外公館派遣員

「神田外語進学アドバイザー」新規スタッフを募集

神田外語大学・学院では全国高校向けの広報活動をより充実させるべく、お住まいの地域周辺の高校を訪問し、先生や生徒に大学、学院の紹介を行う「神田外語進学アドバイザー」を募集しています。

1994年にスタートした制度で、現在、北海道、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、長野、静岡、福岡地域にて、計43名のスタッフが活動しています。

今回、以下の地域の方を特に募集いたします。

栃木県宇都宮市以北、群馬県、東京都(世田谷区、台東区、西東京市)、神奈川(横浜市営地下鉄沿い)、新潟県、山梨県

(応募資格)

- 神田外語大学または神田外語学院をご卒業後、3年以上の職務経験がある60歳未満の方。
- 平日の昼間に高等学校への訪問、ガイダンス参加が可能であること。
- 進学アドバイザーとして指定の研修(年6~7回)に参加可能であること。
- 基本的なPC操作(インターネット、メール、Word、Excel)ができること。
- 日常会話程度の英語力があること。
- 自宅PCやスマートフォンにてPDFファイルを確実に閲覧できること。

ご興味がある方は必要事項(氏名(フリガナ)、既婚の方は旧姓、卒業年及び学科・専攻、現住所、電話番号)を記入し、下記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

応募締切：2022年1月3日(月)

お問い合わせ先

神田外語大学 アドミッション&コミュニケーション部 進学アドバイザー募集係
〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1 TEL:043-273-2826 / FAX:043-273-2988
E-mail: event@kanda.kuis.ac.jp

※ご記入いただく個人情報は、神田外語進学アドバイザー担当、及び神田外語グループからさまざまなご連絡をする目的にのみ使用いたします。

大学通信ONLINE「グローバル教育に力を入れている大学ランキング2020」 「入学後、生徒を伸ばしてくれる大学ランキング2020」 「面倒見が良い大学ランキング2020」(関東・甲信越編)で第1位にランクイン

大学通信ONLINEが全国の進学校約2,000校の進路指導教諭を対象に実施したアンケートで高い評価を受け、「グローバル教育に力を入れている大学ランキング2020(関東・甲信越編)」「入学後、生徒を伸ばしてくれる大学ランキング2020(関東・甲信越編)」「面倒見が良い大学ランキング2020(関東・甲信越編)」において、第1位にランクインしました。

「第16回ホームカミングデー」開催のお知らせ

今回のホームカミングデーは、世界各国・地域で生活している卒業生はもちろん、国内においても気軽に集まることができなくなった状況を踏まえ、オンラインでの開催が決定いたしました! 初の2部制です。

開催日時: 2022年1月8日(土)

「こどもの部」

14:00~15:00 キャラメルマシーンZoomサイエンスマジックショー

15:10~15:30 神田外語キッズクラブ 英語で遊ぼう(小学校低学年・未就学児向け)

15:40~16:10 神田外語キッズクラブ 英語で遊ぼう(小学校中・高学年向け)

「おとなの部」18:00~20:00

海外で活躍する卒業生の近況報告(オーストラリア、中国、台湾、韓国からの参加を依頼中)/テーマ別交流会(Zoomのブレイクアウトルームを使用)/異業種間交流の部屋・学科別の部屋・卒業年次別の部屋・ママ友の部屋・英語教員の情報交換用の部屋(用意する部屋は調整中)/豪華景品が当たる抽選会などを予定しています。

開催方法: Zoomミーティングによるオンライン形式



参加・申し込み方法は、神田外語大学同窓会のホームページをご覧ください。
2年ぶりに卒業生のみなさまとZoomでお会いできるのを楽しみにしております!
神田外語大学同窓会は卒業生に役立つ情報やトクする情報をメルマガでお届けしています。
同窓会ホームページからメルマガをご登録ください!

神田外語大学
同窓会ホームページ



「神田外語大学 2021年度 卒業生アンケート」へのご協力をお願い

拝啓 ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本学に対しご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、本学では卒業生の皆様からの忌憚ないご意見をおうかがいし、今後の大学運営に活かしていくことを目的として「卒業生アンケート」を実施しております。

アンケートは無記名式で、10分程度でご回答いただける内容となっております。ご回答いただいた内容は統計的に処理し、個人を特定することは一切ありません。また、いただいた情報を本調査以外の目的で使用することはありません。

このアンケートを通して直接ご意見をいただくことで、卒業生の皆様との絆を一層深め、本学が魅力ある大学としてさらに発展していくための方策を検討してまいりたいと考えております。多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。 敬具

実施期間 2021年12月1日(水)14:00~2022年2月24日(木)14:00
以下のURLまたはQRコードにアクセスのうえ、ご回答ください。

<https://bit.ly/3kuLh0E>

本アンケートのお問合せ先: 神田外語大学 学長室IR推進チーム(担当: 寺澤、村田)
TEL 043-273-1607 Email officeir@kanda.kuis.ac.jp



回答は1人1回まで
をお願いします。

Multilingual Relay Conversation

神田外語大学で学べるアジアとイベロアメリカの7つの言語と言語圏の魅力を、学生たちがクイズでつないでいきます。



<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/movies/relay/>

※ デバイスによっては読み取れない場合があります。



お問い合わせ一覧 各部署へ直接お問い合わせください。

■受付時間

平日 9時00分~11時10分
12時10分~17時15分
土曜日 9時00分~11時30分

※12月23日(木)-1月3日(月)は、冬季休業期間とさせていただきます。
※状況により、受付時間が変更となる場合があります。

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
科目履修、成績	教務部	043-273-1320
留学	国際戦略部	043-273-1615
学生生活や奨学金、各種証明書	学生支援部	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育部	043-273-1598

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
学生相談 カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
授業料の納入	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入試、イベント	アドミッション& コミュニケーション部	043-273-2826